

新「大山町」の誕生にあたって

住民総参加による町政発展を

いよいよ、平成の大合併による新「大山町」が誕生いたしました。

まずは、合併協議会設立から今日までにいただいた、住民各位の深いご理解とご協力、そして合併協議会委員さんのご努力に対して、心から敬意と感謝を申し上げます。

このたびの合併は、少子高齢化、厳しい財政状況を背景にして進められましたが、秀峰大山のふもとでその恵みを受ける大山町は、必ずや新たな力を得るものと確信しています。

町民皆さんの福祉の充実・向上と町の発展を期するためには、なんとしても一方通行ではなく、“やまびこ”町政を推進していかねばなりません。

住民総参加のもと、情報を共有して、積極的な切磋琢磨と対話と協調を図りながら、町政発展のために微力を尽くしていく所存です。



大山町長職務執行者
下池忠正

大山町長職務執行者 下池忠正

新町に翔けるおもい

合併前夜の3月27日、3町の商工会青年部と名和町青年団の主催で、カウントダウンイベントが行われました。

生まれ育ってきた町を惜しみながら、新しい町への夢や希望を胸に合併の瞬間を迎えようと、午後10時に中山・名和・大山の役場に集まった参加者のみなさんは、それぞれの町旗を掲げてリレーし、名和町役場前に3町の町旗を集めました。

そして、参加者全員で28日午前0時のカウントダウンを行い、新町誕生の瞬間を祝いました。

